

各関係機関の長 殿

国立感染症研究所長
(公印省略)

研究職員の公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、この度当所では下記のとおり研究職員を募集することになりました。
つきましては、貴下職員にご周知下さるようお願い申し上げます。

記

1. 職名等

職名	業務内容	応募資格
薬剤耐性研究センター 第四室 任期付研究員 (主任研究官クラス) (募集人数: 1名) 任期: 採用予定日より2年 ※ 任期満了後に任期の定めのない官職の公募に応募することは差し支えありません。	薬剤耐性研究センターは、薬剤耐性病原体に起因する感染症(ウイルスに係るものを除く。)に関し、次に掲げる事務をつかさどる。 一 病原及び病因の検索並びに予防及び治療の方法の研究(これらに関するレファレンス業務を含む。)及び講習を行うこと。 二 抗菌性物質及びその製剤(抗生物質医薬品に限る。)の生物学的検査及びこれらの医薬品の生物学的検査に必要な標準品の製造並びにこれらに必要な科学的調査及び研究を行うこと。 第四室においては、薬剤耐性研究センターの所掌事務のうち、感染症の流行・集団発生時の疫学調査及び感染症流行の制御の研究に関することをつかさどる。 うち採用予定官職では次の業務を行う。 (1) 国内外における薬剤耐性菌感染症集団発生時の対応および支援 (2) 薬剤耐性菌感染症の流行・集団発生時の疫学調査研究 (3) 薬剤耐性菌感染症の集団発生事例に地域で対応するためのマニュアル・ガイドラインの整備および国内外での担当者向けの研修会の実施	1. 院内感染対策に関する知識と臨床・研究実績を有すること 2. 薬剤耐性菌による感染症の流行・集団発生時の疫学調査の経験および実績を有すること 3. 国際協力に対応しうる資質と意欲を有すること 4. 大学院博士課程修了後概ね4年以上の学位(博士)取得者、もしくは同等と認められる者 ※上記1から4を満たすこと

2. 提出書類

- (1) 履歴書（市販用紙使用、高等学校卒業以降を記入し、写真を貼付。）
- (2) 主要研究概要（1,200字以内）
- (3) 応募職の業務内容に関する抱負（1,000字以内）
- (4) 業績目録（A4版縦横書き、別紙参照）
- (5) 論文別刷（1編以上）
- (6) 学位記（写し）又は学位を証明するもの（A4に縮小すること）
- (7) 薬剤耐性菌による感染症の流行・集団発生時の疫学調査の経験および実績概要（1,000字以内）
- (8) 障害をお持ちの方で職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類

3. 書類提出先及び提出方法

〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1 国立感染症研究所 所長 脇田 隆字

※ 応募書類の封筒に、「薬剤耐性研究センター 第四室 任期付研究員（主任研究官クラス） 応募」と朱書きの上、所長宛て親展として書留にて郵送してください。なお、提出された書類は返却いたしません。

4. 応募締切日 令和4年12月12日（月）必着

5. 採用予定日 令和5年4月1日（予定）

6. 任期 採用予定日より2年

7. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律（平成9年6月4日法律第65号）」等に基づき、第6条第1項のとおり支給する。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は、38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。

8. 選考採用試験スケジュール

- (1) 第1次審査（書類選考） 令和4年12月中旬（予定）
- (2) 第2次審査（面接試験） 令和4年12月下旬（予定）

※ 第1次審査（書類選考）を通過された方には、当方から第2次審査（面接試験）に関する連絡をいたします。

9. 勤務地 国立感染症研究所

ハンセン病研究センター庁舎内 薬剤耐性研究センター 東京都東村山市青葉町4-2-1
飯田橋事務所 東京都千代田区富士見2-7-2

10. 問い合わせ先

国立感染症研究所 総務部人事課人事第一係 刑部
03-4582-2625 E-mail:jinji@nih.go.jp

11. 国立感染症研究所ホームページURL

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>